

やまなし建設産業担い手確保・育成アクションプラン

令和 6 年 3 月

建設産業担い手確保・育成産学官連携会議

I アクションプランの策定趣旨

建設産業はインフラの整備や維持管理、多発する災害に対する防災・減災・強靱化や復旧など、県民生活の安全安心を支える「地域の守り手」の役割を担っているが、その体制を維持し健全に発展させるためには、特に若手の担い手の確保が課題となっている。

このため、産学官が連携し、現状や課題に関する認識を共有し、建設産業の健全な発展を図るための「建設産業の魅力を伝える」施策、「建設産業の魅力を高める」施策などにより構成される「やまなし建設産業担い手確保・育成アクションプラン」を策定した。

国における建設産業における女性活躍・定着促進に向けた実行計画*を受けて、一部改定

*女性活躍・定着促進を切り口としつつ、全ての人が働きやすく働きがいのある魅力ある建設産業の実現を目指す

II 計画期間

計画期間は令和6年度から8年度までとする。

III 施策項目

1 建設産業の魅力を伝える

①建設産業のイメージアップ

○キャリア教育への参加

- (1) ICT体験会等の参加企業と学校のマッチング
- (2) 小中学生に対する出前講座
- (3) 総合学科等の生徒との意見交換会等の開催

○建設産業の情報発信

- (4) デジタルパンフレットの配付
- (5) インフラ見学会の開催
- (6) インフラ施設の魅力発信(富士の国やまなしインフラガイドの土木遺産の情報発信など)

②若手技術者の確保

○建設学科・系列の生徒の入職促進

- (7) ICT体験会等の開催
- (8) 建設学科・系列の生徒との意見交換会等の開催
 - ・若手技術者と高校生との意見交換会の実施
 - ・若手経営者と高校生との意見交換会の実施
 - ・女性技術者と女子生徒との意見交換会の開催

○建設産業の情報発信

- (9) インスタグラム(県土やまなし未来づくり)、ユースバンクやまなしによる県内外進学者、若手技術者等へのアプローチ
- (10) 東京事務所・大阪事務所を通じたU・Iターン就職促進協定校等への情報提供

2 建設産業の魅力を高める

① 就労環境の改善等による離職防止

- (11) 若手技術者会議の開催
- (12) 週休二日の推進

② 女性活躍・定着の推進

- (13) 女性技術者活躍・定着推進会議の開催

【再掲】

- (8) 女性技術者と女子生徒との意見交換会の開催

3 産学官の連携強化

- (14) 建設産業担い手確保・育成産学官連携会議の開催

IV 施策の内容

1 建設産業の魅力を伝える

①建設産業のイメージアップ

○キャリア教育への参加

施策番号・名	(1) ICT体験会等の参加企業と学校のマッチング										
施策内容：児童・生徒が建設産業を知る機会を増やすとともに、建設産業のイメージアップを図るため、県が主体となってICT体験会等における各団体と教育現場とのマッチング・連絡調整 ：ICT体験会等への参加企業の募集 → 参加企業一覧表の作成 → 地区公立小中学校長会で説明（年2回）											
施策対象	中学生										
■ 継続 □ 拡充 □ 新規											
主 体	県、建設産業関係団体										
産学官 の役割	産	ICT体験会等参加企業の募集及び参加促進									
	学	ICT体験会への助言									
	官	参加企業の整理、地区公立小中学校長会での説明・一覧表の配付、連絡調整									
施策スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
参加企業募集 校長会で説明 											

施策番号・名	(2) 小中学生に対する出前講座										
施策内容：児童・生徒が建設産業を知る機会を増やすとともに、建設産業のイメージアップを図るため出前講座を実施 【出前講座】・じどう車くらべ：小学校（建設業協会） 建設重機・道路パトロール車 ・私の学校はここにあるプロジェクト：小中学校（県測量設計協会） ・校庭の樹木剪定：小中学校（県造園建設業協会） 中学校の一部は、ICT体験会を実施 運営上支障のない範囲内で保護者の参観を検討（自由参観）											
施策対象	小・中学生、保護者										
☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 新規											
主 体	県、建設産業関係団体										
産学官 の役割	産	応募校との調整・実施									
	学	出前講座への助言									
	官	地区公立小中校長会での募集									
施策スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
									翌年度実施校の募集		
出前講座											
【R7 年度実績】 〔建設業協会〕 ・じどう車くらべ 小学校 20 回・22 校 〔測量設計業協会〕 ・私の学校はここにあるプロジェクト 9 月 16 日 岩手小学校（山梨市） 3 月 9 日 笛南中学校（甲府市）（（7）再掲） 〔造園建設業協会〕 ・樹木医の講義・剪定の見学 10 月 28 日 松里小学校（甲州市）											

施策番号名	(3) 総合学科等の生徒との意見交換会等の開催										
施策内容：建設産業の魅力や現状を知ってもらう機会として、意見交換会等を開催 保護者の参観を検討（自由参観）											
施策対象	総合学科高校の生徒										
☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 新規											
主 体	県、建設産業関係団体、県教委										
産学官 の役割	産	説明内容の検討、講師の人選									
	学	説明会の機会確保、開催時期									
	官	業界団体・学校との調整、講師の人選									
施策スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
				開催日程・説明者等の調整、説明会開催							
【R7年度実績】 〔建設業協会〕 ・ 7 月 1 日 北杜高校 「産業社会と人間」 1 年生 9 6 名 ・ 9 月 2 9 日 笛吹高校 「建設産業説明会」 1 年生 8 3 名 ・ 3 月 1 8 日 甲府城西高校 「建設産業説明会」 1 年生 2 5 名、2 年生 3 0 名											

○建設産業の情報発信

施策番号・名	(4) デジタルパンフレットの配付										
施策内容：	中高生や保護者向けに、マンガにより建設産業の魅力を伝え、3Kイメージを払拭するデジタルパンフレットを作成 県内全中学・高校に提供。 興味を持った生徒が(5)のインフラ見学会へ参加するきっかけにしてもらう										
施策対象	県内全中学・高校の生徒										
☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 新規											
主 体	主体：県、建設産業関係団体、高校										
産学官 の役割	産	内容への意見、情報・素材の提供									
	学	内容への意見、情報・素材の提供、配付・周知への協力									
	官	編集、配付									
施策スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
配付											
【R7年度実績】 ・ホームページ掲載 ・随時、関係先に配布											

施策番号名	(5) インフラ見学会の開催										
施策内容：(4) のデジタルパンフレットにより建設産業に興味を持った生徒を含めて、公共施設の見学会を開催する。 複数の現場をバスで移動し、建設産業が担う社会的な役割や重要性、やりがい、ものづくりの楽しさ、地図に残る仕事のおもしろさ等を伝え、建設産業の仕事を身近に感じ知ってもらう機会を提供し、県内高校の建設系課程への入学や将来の建設産業への入職を促進する。 対象：主に小学4年生から大学生とその保護者 県建設業協会会員企業への協力を依頼 回数・参加者数：2回 各回40名 見学先：公共施設、リニア中央新幹線の工事箇所や供用開始予定の道路など											
施策対象	小学生とその保護者、中学生、高校生、大学生										
☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 新規											
主 体	県										
産学官 の役割	産	見学会									
	学	見学会への助言									
	官	見学先の選定、参加者の募集									
施策スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
見学場所・時期等調整											
[黒塗り]			実施		[黒塗り]		実施		[黒塗り]		
【R7年度実績】 ・ 8月5日 [工事現場] 新山梨環状道路（笛吹市） リニア中央新幹線常永川橋りょう（中央市） 参加者16名（うち子ども9名） ・ 11月22日 [インフラ施設] 塩川ダム（北杜市） 参加者34名（うち子ども15名）											

施策番号名	(6) インフラ施設の魅力発信 (富士の国やまなしインフラガイドの土木遺産の情報発信など)										
施策内容：富士の国やまなしインフラガイド（HP）により魅力を発信 富士の国やまなしインフラガイド（リーフレット）の配布 土木遺産に係る動画の作成、やまなしインフラカードの配布											
施策対象	小中学生、高校生、大学生、保護者、若手技術者										
☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 新規											
主 体	県										
産学官 の役割	産										
	学										
	官	インフラ施設の情報発信、インフラガイド・カード等の配布									
施策スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
				リーフレット・カード配布							
[Redacted]											
					HP 公開						
[Redacted]											
								土木遺産講演会			
								[Redacted]			
【R7年度実績】 ・富士の国やまなしインフラガイド（HP）の更新 ・富士の国やまなしインフラガイド（リーフレット）の配布 1, 742枚（R8.3.11現在） ・やまなしインフラカードの配布 掲載施設 5施設増											

②若手技術者の確保

○建設学科・系列学生の入職促進

施策番号・名	(7) ICT体験会の開催											
施策内容：授業だけでは得ることのできない知識や技術が現場で活用されている現状を知ってもらい、将来のキャリアビジョンをより具体化する機会を提供する 回数：13回程度 内容：ドローンや三次元測量などICTやデジタル技術の活用に係るもの 各建設事務所保有のドローンを可能な限り活用する。												
施策対象	中学生、建設学科・系列生徒、保護者（自由参観）											
☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 新規												
主 体	県、建設産業関係団体、県教委											
産学官 の役割	産	実施内容の検討、説明者の人選、ICT機器等の手配										
	学	開催時期・説明会の構成検討										
	官	業界団体・学校との調整										
施策スケジュール												
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
							体験会の参加者・日程等の調整					
									体験会の開催			
【R7年度実績】 〔建設業協会〕（中学校2校、高校6校） ・ 10月 3日 浅川中学校（笛吹市） ・ 10月30日 北杜高校・環境工学系列 ・ 11月27日 笛吹高校・環境緑地系列 ・ 1月27日 青洲高校・土木工学科 ・ 1月29日 東中学校（甲府市） ・ 2月 6日 甲府工業高校・土木科 ・ 2月12日 都留興譲館高校・環境工学科 ・ 3月10日 農林高校・環境土木科 〔測量設計業協会〕（中学校1校） ・ 3月 9日 笛南中学校（甲府市）（（2）再掲）												

施策番号・名	(8) 建設学科・系列の生徒との意見交換会等の開催										
施策内容：進路選択前の高校生を対象に、建設産業説明会を開催する。 建設産業が担う役割の重要性、やりがい、I C T等を活用した現場の生産性・安全性の向上など、建設産業で働く魅力を伝える。 対 象：若手経営者、若手技術者、女性技術者、保護者											
施策対象	生徒、保護者（自由参観）										
☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 新規											
主 体	県、建設産業関係団体、建設小町メンバー、県教委										
産学官 の役割	産	説明内容の検討、説明者の人選									
	学	開催時期・説明会の構成検討									
	官	業界団体・学校との調整									
施策スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
		意見交換会の開催日程・説明者等の調整									
		説明会開催									
【R7年度実績】 〔建設業協会〕 ・ 7 月 7 日 青洲高校・工業科 「建設機械と I-construction」 1 年生 5 3 名 〔造園建設業協会〕 ・ 2 月 6 日 甲府工業高校・建築科 四つ目垣製作等 2 年生 3 9 名											

○建設産業の情報発信

施策番号・名	(9) インスタグラム「県土やまなし未来づくり」、ユースバンクやまなしによる県内外進学者、若手技術者等へのアプローチ										
施策内容：インスタグラム「県土やまなし未来づくり」の運用 県内外の大学生・専門学校生、高校生などが、県内のインフラ施設や建設産業の魅力、社会的役割などを知り、興味や関心を持ってもらうため、産学官の連携によるインスタグラムを運営 ：ユースバンクやまなしの活用 県外に進学しても県内就職情報を提供できるようにするため、ユースバンクやまなし等を活用した情報発信を行う。 就職説明会等の情報を伝え、U・I ターン就職を希望する学生が建設産業への入職を考えるきっかけをつくる											
施策対象	県内外大学・短大・専門学校進学者・若手技術者・高校生等										
☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 新規											
主 体	県、建設産業関係団体										
産学官 の役割	産	インスタグラムの周知・情報提供、ユースバンクやまなしへの登録情報収集									
	学	学生・生徒への周知協力、ユースバンクやまなしへの登録促進									
	官	インスタグラム公式アカウント・管理、情報掲載、周知 ユースバンクやまなしへの情報発信依頼									
施策スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
インスタグラム周知											
				インスタグラムの運用							
				ユースバンクやまなしによる情報発信							
【R7年度実績】 ・インスタグラム「県土やまなし未来づくり」の運営 投稿数 83 (R8.3.11現在) ・ユースバンクやまなしの運用 メール配信 登録数 約2,100人 ※やまナビ！（R8年3月1日リリース）に移行し、R8年3月末に廃止											

施策番号・名	(10) 東京事務所・大阪事務所を通じたU・Iターン就職促進協定校等への情報提供										
施策内容：本県と「U・Iターン就職促進協定」を締結している大学等に対し、本県東京事務所・大阪事務所を通じて、本県出身の多く在籍する大学等に就職情報等の提供を行う。 就職説明会等の情報を伝え、U・Iターン就職を希望する学生が建設産業への入職を考えるきっかけ作りを推進											
施策対象	県内外大学・短大・専門学校進学者										
☐ 継続 ☐ 拡充 ☒ 新規											
主 体	県、建設産業関係団体										
産学官 の役割	産	登録情報の提供									
	学										
	官	東京事務所・大阪事務所との連絡・調整、情報発信									
施策スケジュール											
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
			東京事務所・大阪事務所との連絡・調整								
			協定締結校に送付する情報の提供、収集等								
			協定締結校への情報提供								
【R7年度実績】 ・東京事務所 - U・Iターン就職促進協定校（48校）への情報提供 - 大学訪問、キャリアセンターへのメール送信 - やまなし暮らし支援センター、山梨共修社（県出身者の男子寮）での広報チラシ配架 ・大阪事務所 - 関西・中京地区の協力大学（40校）への情報提供 - 郵送											

2 建設産業の魅力を高める

①就労環境の改善等による離職防止

施策番号・名	(11) 若手技術者会議の開催											
施策内容：就労環境の改善等による若手技術者の離職防止を図るため、入職4～8年目の若手技術者をメンバーとする「若手技術者会議」を産学官連携会議の部門会議として設置し、課題抽出・改善の方向性を検討 ：企業や会社の枠を超えて若手入職者同士の横のつながりを構築し、モチベーション向上を図るため、次の取り組みを展開 ・新規入職者向けのフォローアップ意見交換会の開催 ・入職1～2年目の入職者が仕事上の悩みや不安を話し合う意見交換会の開催 ・やまなし技術者スピリッツの作成（県HP） ・インスタグラム（県土やまなし未来づくり）への参加												
施策対象	若手技術者、関係団体、企業											
☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 新規												
主 体	県、建設産業関係団体											
産学官 の役割	産	メンバー募集、制度設計・運営支援、技術支援										
	学	生徒へのやまなし技術者スピリッツの周知										
	官	制度設計・運営支援、技術職員の参加										
施策スケジュール												
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
メンバーの選定等				●会議開催			●意見交換会開催					
			やまなし技術者スピリッツの作成									
【R7年度実績】 ・10月1日開催 5名参加 議題「令和7年度やまなし建設産業担い手確保・育成アクションプランの実施状況」 講演「山梨県職員×建設業×女性 多くの人に支えられ私が歩んできた道」												

施策番号・名	(1 2) 週休二日の推進											
施策内容：建設業の抱かれやすい3K（きつい・きたない・危険）のイメージを払拭し、長時間労働の是正を図るため、週休二日を推進 ：県発注工事において、週休二日適用工事を実施												
施策対象	企業											
☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 新規												
主 体	県、建設産業関係団体											
産学官 の役割	産	働き方改革の推進										
	学											
	官	週休二日適用工事の実施										
施策スケジュール												
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
週休二日適用工事の運用(原則、すべての工事)												
【R7年度実績】 ・ウィークリースタンス、ワンデーレスポンスの推進												

②女性活躍・定着の推進

施策番号・名	(13) 女性技術者活躍・定着推進会議の開催																																																
施策内容	女性技術者や高校の建設学科・系列の女性教員をメンバーとする「女性技術者活躍・定着推進会議」を産学官連携会議の部門会議として設置し、女性技術者が働き続けることができる環境の整備に向けた課題抽出・改善の方向性を検討 ・ライフステージに応じた取組事例の収集・情報共有 (フレックスタイム制、テレワーク、時短勤務、職種の変更、復職等) ・女性が活躍できる分野(建設ディレクター等)のアピール ・柔軟な現場代理人制度の検討(一堂に会した朝礼の見直し等) ・ベテランの若手指導者の指導方法についてノウハウの共有 ・若手技術者組織への参加 ・やまなし技術者スピリッツへの参加 ・Instagram(県土やまなし未来づくり)への参加																																																
施策対象	女性技術者、関係団体、企業																																																
■継続 □拡充 □新規																																																	
主 体	県、建設産業関係団体																																																
産学官 の役割	<table border="1"> <tr> <td>産</td><td>けんせつ小町甲斐のメンバー参加、検討内容等を協会内企業に情報提供</td></tr> <tr> <td>学</td><td>女性教員の参加</td></tr> <tr> <td>官</td><td>けんせつ小町甲斐のメンバー参加、事務局</td></tr> </table>	産	けんせつ小町甲斐のメンバー参加、検討内容等を協会内企業に情報提供	学	女性教員の参加	官	けんせつ小町甲斐のメンバー参加、事務局																																										
産	けんせつ小町甲斐のメンバー参加、検討内容等を協会内企業に情報提供																																																
学	女性教員の参加																																																
官	けんせつ小町甲斐のメンバー参加、事務局																																																
施策スケジュール	<table border="1"> <thead> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">メンバーの選定等</td><td></td><td></td><td>●会議の開催</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td colspan="3"></td><td colspan="9">良好な取組事例収集・周知、やまなし技術者スピリッツへの参加など</td></tr> <tr> <td colspan="3"></td><td colspan="9"></td></tr> </tbody> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	メンバーの選定等					●会議の開催										良好な取組事例収集・周知、やまなし技術者スピリッツへの参加など																				
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																						
メンバーの選定等					●会議の開催																																												
			良好な取組事例収集・周知、やまなし技術者スピリッツへの参加など																																														
【R7年度実績】 ・9月30日開催 10名参加 議題「令和7年度やまなし建設産業担い手確保・育成アクションプランの実施状況」 講演「山梨県職員×建設業×女性 多くの人に支えられ私が歩んできた道」																																																	

3 産学官の連携強化

施策番号・名	(14) 建設産業担い手確保・育成産学官連携会議の開催											
施策内容：産学官がより一層連携を強化し、現状や課題等を情報共有するとともに、取り組みの効果を検証し、より効果的な取り組みを継続的に展開 ：建設産業担い手確保・育成アクションプランの検証・改定												
施策対象	産学官											
☒ 継続 ☐ 拡充 ☐ 新規												
主 体	県、建設産業関係団体、県教委等											
産学官 の役割	産	内外との連携強化										
	学	内外との連携強化										
	官	内外との連携強化										
施策スケジュール												
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
					連 携 会 議 ① ●				連 携 会 議 ② ●			
		適宜書面協議										
【R7年度実績】 ・ 10月20日 17名参加 議題「令和7年度やまなし建設産業担い手確保・育成アクションプランの実施状況」 「令和7年度女性技術者の活躍・定着推進に向けた会議」 「令和7年度若手技術者の離職防止に向けた会議」 ・ 3月19日												